



2024年4月1日

各位

ENEOS株式会社

2024年度新入社員への社長メッセージについて

本日、ENEOS本社（東京都千代田区）において、当社社長 山口 敦治より新入社員に向け発信されたメッセージを、下記の通りお知らせいたします。

記

皆さん、こんにちは。社長の 山口 です。
この度は、ENEOSへの入社、誠におめでとうございます。
ENEOSの未来を担う皆さんの新しい第一歩です。
こうしてお迎えできたことを大変嬉しく思っています。

【ENEOSグループ理念について】

私自身も本日から社長に就任します。この4月1日を迎えるワクワク・ドキドキした気持ちは、皆さんと全く同じなのではないか、と感じています。

今日のこの日を新しい門出の日とする“同志”として、お互い切磋琢磨し合い、そして、新しいENEOSをともに作っていきたいと考えています。

一方、ENEOSには、変えてはいけない大切なモノもあります。

ここで少し歴史を振り返りますと、当社は、複数の会社が統合して現在の形になっていますが、源流となる会社は、多くが1890年前後に設立されており、実に、130年以上の歴史があります。私たちは、エネルギーや素材の分野において、それぞれの時代のニーズに、柔軟に対応してきました。しかし、創業以来130年以上に亘って、変わらないものがあります。

それは、「モノを動かす、温める、明るくする、モノ自体を提供する」という価値、言い換えると、「人々の生活そのものを支える価値」を、いつ・いかなるときも、安全に・安定的に・効率的に社会に提供してきたことです。

こうした考えを表したものが、『ENEOSグループ理念』です。

地球の力を、社会の力に、そして人々の暮らしの力に。
エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、
社会の発展と活力ある未来づくりに貢献します。

皆さんは、ENEOSグループで働くことで、世の中に直接貢献する立場になります。社会への責任を持つ立場にもなります。大変重たい仕事に就いていただくことにはなりますが、その反面、本日この場にいる仲間たちと一緒に働くことの意義についても、感じていただけるのではないのでしょうか。『ENEOSグループ理念』は、ENEOSグループで働き続けるにあたり、常に胸に持ち、何か迷うことがあれば、そこに立ち返っていただきたい。そのように考えております。

【心掛けてほしいこと】

私の経験から、どの職場であっても、皆さんに心掛けて欲しいことがあります。

私は、入社してからちょうど30年経ちますが、その半分以上を、製油系のエンジニアとして、製油所で過ごしてきました。この間、様々な困難に直面してきましたが、大切なことは、何かがあった際、「誰が悪いのか」を捜すのではなく、事実関係をしっかり把握して、次の一手を講ずることだと考え、そのように対応してきました。

そして、それを実現させるため、みんなが事実や意見を言える環境をつくること、現場・現物・現実を自分の目で確認すること、関係者、特に現場の意見を尊重して次の一手を考え決めることを重視してきました。

自ら現場に行き、自分の目で現物を見て、現実を認識する『三現主義』、これを是非、全員に心掛けていただきたいと考えています。自分の周りにも若手社員がいますが、やはり、『人と人のつながり』や『責任を持って現場や現物を扱うこと』が成長の源泉であると痛感しています。

【終わりに】

最後になりますが、皆さんは、コロナ禍の中、学生生活を送ってこられました。やりたいことを思うようにできなかった期間があった方も多くいると思います。

しかし、皆さんは、そのような環境に屈することなく学業を修了し、本日こうしてENEOSの一員として、新たな一步を踏み出しました。

大きな困難を乗り越えてきた皆さんだからこそ、ENEOSグループに、そして世の中に、創造と革新をもたらしてくれると期待しています。

ともに、社会の発展と活力ある未来づくりに貢献していきましょう。

以上で、私からの挨拶といたします。

本日は、誠におめでとうございます。

<参考> 2024年度新卒入社社員数 ()内は昨年度実績

大学院・大学卒社員	106	(125)
事務系	46	(54)
技術系	60	(71)
高専卒等社員	26	(35)
高校卒社員	104	(59)
合 計	236	(219)



お祝いを述べるENEOS社長 山口 敦治

以 上